大分県豊後高田市 ロケ地ガイドマップ

映画「ナミヤ雑貨店の奇蹟」のロケ地を巡る!

豊後高田市を代表する観光地「昭和の町」や「真玉海岸」など、
たくさんのスポットが舞台となった「ナミヤ雑貨店の奇蹟」。
豊後高田市ならではの懐かしい街並みや景色が、
映画のシーンをより一層印象深くし、
思い出として色鮮やかに心に残ることでしょう。

豊後高田市へのアクセス

JR宇佐駅からはタクシーかバスが便利です。また、大分空港からは大分交通のエアライナーが出ていますので、豊後高田バスターミナルまでご利用ください。詳しくはホームページをご覧ください。
https://www.showanomachi.com/access

真玉海岸

美しい真玉海岸では、夕陽を背にしたセリ(門脇 麦)のシーンを撮影。
セリの唄う「REBORN」中にある踊りのカットは、この真玉海岸と隣接するチームラボギャラリー真玉海岸です。

尾崎海岸

焼失する丸光園が建てられた場所。松岡克郎(林 遣都)と少女時代のセリ(鈴木梨央)が歩くシーンなどを撮影しています。

粟嶋公園前国道

浪矢親子の車が走るシーンはここで撮影。きれいな海岸線が続いています。

臼野小学校

浪矢雄治(西田敏行)から100点の取り方を教えてもらって、その後、教師になった池田(新名基浩)のシーンはこの小学校で撮影しています。

スーパーバリューまたま

川辺みどり(菜葉菜)が働くシーンや、みどりが小さな映子を車に乗せて病院に行こうとするシーンを撮影しました。

呉崎公民館

「丸光園」が焼失した後、仮の丸光園としてここに移ってきます。晴美(尾野真千子)が見舞いに訪れるシーンも撮影。裏庭に大きな一本の樹があり、存在感を見せています。

物語でも幹線の国道213号

ロケ地を車で巡る時にはこの 213 号を使います。広大な海岸線を景色にしながら物語の世界をドライブすることができます。

登場人物

山田涼介(矢口敦也)
村上虹郎(小林翔太)
寛 一 郎(麻生幸平)
門脇 麦(セリ)
林 遣都(松岡克郎)
鈴木梨央(少女時代のセリ)
山下リオ(映子)
萩原聖人(浪矢貴之)
尾野真千子(田村晴美)
西田敏行(浪矢雄治)

車での距離分数ガイド

- 昭和の町→車4分(3.1km)→呉崎公民館→車4分(3.9km)→
- スーパーバリューまたま→車3分(2.4km)→真玉海岸→車4分(3.7km)→
- 粟嶋社→車7分(6.3km)→尾崎海岸→車6分(4.2km)→長崎鼻

※掲載の距離分数は交通事情によって変わる場合がございます。目安として参考にしてください。
※一部のロケ地では、実際に撮影場所へお入りいただけない場所もございます。

映画のメインセットがここにありました。様々な物語がここを中心に広がって、また帰ってくる場所です。現在は取り壊していますが、正面の広場や鳥居はそのままあり、撮影時の雰囲気を感じることができます。また、「ナミヤ雑貨店」は、期間限定で近くに再現しています。
※AR アプリを使って、ナミヤ雑貨店と記念撮影ができます。

敦也(山田涼介)、翔太(村上虹郎)、幸平(寛 一 郎)が夜の商店街を走るシーンや、晴美(尾野真千子)が手紙を読みながら歩くシーンなど、登場人物がいろいろな形で関わっていく商店街です。夜明けから日中、真夜中までのほぼ全時間帯で撮影しました。昭和そのものを感じる自転車や郵便ポスト、看板などを見つけることができます。

川辺みどり(菜葉菜)が事故を起こした現場のシーンを撮影しました。

宮前マーケットのセットが建てられ、賑わう商店街のシーンを撮影。隣接する宮町二公民館は、出演者の支度部屋として使用しました。

松岡克郎(林 遣都)の実家である魚屋魚松。松岡家の物語では、ここを中心に展開していく大切な場所となっています。

撮影時にナミヤ雑貨店のオープンセットに飾られていた看板を展示しています。

ボンネットバスをはじめ、劇中に登場する車を展示しています。

料理人をめざす幸平(寛 一 郎)の修行シーンを撮影しました。

冒頭の敦也(山田涼介)、翔太(村上虹郎)、幸平(寛 一 郎)が車で走り去ろうとするシーンは、この公園の駐車場で撮影しています。

ナミヤ雑貨店を再現
(期間限定)

映画のナミヤ雑貨店を中央通商店街に再現しています。期間が終了しても、お店として商店街に残り続けます。

ナミヤ雑貨店の奇蹟 企画展
(期間限定)

実際に使用されたロケセットやグッズなどを、昭和の町展示館に展示しています。

映画の終盤、敦也(山田涼介)が全力で駆けるシーンに使われている橋です。敦也は、新町通り商店街、中央通商店街、桂橋、銀座街商店街、中町商店街の順に駆け抜けました。

松岡克郎(林 遣都)の祖母のお葬式シーンを撮影しました。

ラストの敦也(山田涼介)が働くシーンを撮影しました。